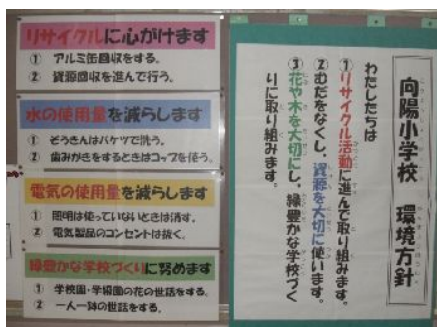


向陽小学校では、総務委員会が中心となり学校版環境ISOに取り組んでいます。

これまで児童が取り組んできた活動をもとに児童会で話し合った結果、「リサイクル活動に進んで取り組む」「無駄をなくし、資源を大切に使う」「花や木を大切にし、緑豊かな学校づくりに取り組む」の3つに決まりました。



エコタイムを使った「学校版環境ISOの紹介」では、環境方針・環境行動計画(①アルミ缶回収をする②資源回収を進んで行く③ぞうきんはバケツで洗う④歯磨きをするときは、コップを使う⑤教室・トイレなどの電気は、使っていないときは消す⑥使わない電気製品のコンセントは抜く⑦学級園・学校園の花の世話をする⑧一人一鉢の世話をする)の紹介をしました。



児童のよく目につく場所に環境方針・環境行動計画を掲示し、意識付けを図っています。

アルミ缶回収を行い、グラフに表しています。去年は、集めたアルミ缶で車イスを贈ることができました。



電気スイッチや水道などの近くに、ポスターを貼り、みんなが節電や節水に心がけることができるように呼びかけています。

この取組を始めてから、昼休みには電気を消すようになったり、バケツを使ってぞうきんを洗ったりするようになりました。

取組状況は、毎週水曜日にチェックカードを使い、各学級で確認します。月末に総務委員会がまとめ、良かった点や改善が必要な点について話し合ったことを各委員会に伝え、今後の取組に生かせるように努めています。



「学校版環境ISOに取り組み始めて、友達との会話の中に環境の話が出てくることもあり、少しずつですが、意識が変わってきていると思います。」という環境リーダーの話からも児童の意識が高まってきていることを実感しています。